

平成28年度事業計画書

国においては、平成27年11月、2020東京オリンピック競技大会・パラリンピック競技大会の円滑な準備及び運営に関する施策の重点的・計画的な推進を図るための基本方針を閣議決定しました。それによりますと、大会の効果が日本全体に波及し、国民全体に参加意識が醸成されるよう努めることや、パラリンピックをオリンピックと一体的に運営することを通じて障害者の社会参加の拡大を図ることにより、大会を日本全体で「夢と希望を分かち合う大会」にすることを目指すとしています。また、ラグビーワールドカップ2019に係る施策についても、大会と連携して準備を進めるとしており、関係する取り組みが今後加速されるものと思われます。更には、概ね30歳以上の一般アスリートを対象とした生涯スポーツの世界最高峰の国際総合競技大会である、関西ワールドマスターズゲームズ2021が、関西広域連合構成府県市で開催されます。このように平成31年から三年連続して「三大国際スポーツ大会」が国内で開催されることになっており、国民のスポーツに対する関心や期待は、今後一段と高まってくるものと思われます。

国際スポーツ大会の相次ぐ国内開催は、地域経済の活性化や国際交流の促進はもとより、県民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しみ、スポーツを通じて県民の元気を創造する「スポーツ王国とくしま」を実現する絶好の機会であります。このため、県においては、世界中から訪れる人々との交流機会を創出し、世界最高のスポーツを肌で感じるができるキャンプ地及び競技会場の誘致活動に積極的に取り組んでいます。

私たち徳島県スポーツ振興財団は、スポーツの振興と県民の健康の保持増進に関する事業を行い、徳島県民の間に広くスポーツに対する理解と関心を深め、健康で活力のある県民生活の実現に寄与することを目的としています。このため、子どもから高齢者まで幅広く、健康の保持増進や体力づくりに向けた取り組みを推進し、本県のスポーツ推進計画が着実に実現できますよう積極的に取り組みます。更に、国民体育大会や東京オリンピック・パラリンピックなどに向け本県のアスリートの支援にも取り組んでまいります。

1 基本方針

徳島県から指定管理者として指定を受けたスポーツ施設の効率的で効果的な管理運営と活用を図るとともに、生涯スポーツの普及及び競技力の向上に係る事業を展開し、県民の皆様のニーズに応えながら、健康の保持増進とスポーツの振興に寄与してまいります。

特に、平成 28 年度は第 3 期（平成 28 年度～32 年度）指定管理の初年度であり、事業計画書で提案した様々な取り組みを円滑かつ着実に推進するための非常に重要な年であるとの認識のもと、私たちは、公的施設の管理者として、次のような指定管理者像を目標と定め、利用者に最大の満足を実感していただける施設運営に取り組めます。

【私たちの目指す指定管理者像】

- 県民の誰もが気軽に利用できるスポーツ施設として建設された「公的施設」としての意義を理解し、スポーツ振興を核として徳島県の政策課題解決の一翼を担う「ベストアシスタント」であること。
- 運営にあたっては、利用者に対する「安全性・公平性」の確保はもちろん、指定管理者制度導入の趣旨を十分に理解した効率的な運営と併せ、めまぐるしく変化する利用者ニーズや社会情勢を的確に把握し、新たな発想に基づく質の高いサービスの提供ができること。
- 施設管理にあたっては、施設の長寿命化を図るため、予防保全の観点に立った維持管理を行い、常に施設の機能を最大限発揮できること。

2 競技力向上推進事業（継続事業 1）

（1）競技力向上のための教室開催

本県の競技力向上を図るため、専門の外部講師によるスポーツ教室を開催します。

| | |
|----------------------|----------------|
| ジュニアフェンシング教室 | （鳴門・大塚スポーツパーク） |
| 少年剣道教室 | （鳴門・大塚スポーツパーク） |
| 弓道教室 | （鳴門・大塚スポーツパーク） |
| テニス教室 | （J Aバンク蔵本公園） |
| ：ジュニア、初心者、経験者の 3 コース | |
| すもう教室 | （J Aバンク蔵本公園） |

（2）実践力向上のための応援事業の実施

本県で開催される大会に参加する選手を対象に、大学教授や管理栄養士等の専門家による理論と実践の両面にわたる指導を行い、更なるレベルアップを図ります。

とくしまマラソン応援講座（鳴門・大塚スポーツパーク）

3 指定管理受託事業（その他事業1）

（1）受託施設の管理運営

平成28年度からの次期指定管理期間においては、

- ・施設の設置目的を踏まえた事業展開
- ・安全で安心して利用できる施設の提供
- ・利用者視点に立ったサービスの提供
- ・コスト意識の重視
- ・施設老朽化への適切な対応

の5つの視点を施設の管理運営方針に掲げ、社会変化に敏感に対応できる柔軟な発想力をもって、全力で取り組みます。

① 施設別管理運営方針

各施設の有する機能と特性に応じ、次のような方針で管理運営を行うとともに、相互の連携・協力を強化し、3施設一体管理の相乗効果を発揮してまいります。

ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

「徳島県民によるスポーツにぎわいづくりの拠点化」の中核施設としての役割を發揮するため、スポーツ振興のマネジメント機能を強化し、3施設の統括はもちろんのこと、県内の公立スポーツ施設や総合型地域スポーツクラブの支援に取り組んでまいります。

また、ポカリスエットスタジアムメインスタンドの耐震化工事や、オロナミンC球場の照明塔の改修工事なども引き続き進められますので、利用者の安全確保に万全を期してまいります。

イ 蔵本公園（J Aバンク蔵本公園）

都市近郊型スポーツ施設として、徳島市在住・在勤者をはじめ県内各地から訪れる方の「健康づくりの拠点」としての機能を果たすため、隣接する徳島大学リハビリテーション部と連携し、新たに「糖尿病予防のダイエット教室」を実施するなど、地域資源を活かしたサービスが提供できるよう取り組んでまいります。

ウ 中央武道館

剣道・柔道・弓道等武道の錬成の場として、また青少年の「心・技・体を鍛え、礼を修める拠点」を目指し、県教育委員会や各競技団体と協力し、中学校で必修化された武道の支援に取り組んでまいります。また、近隣の保育所等への空き時間の利用促進にも引き続き取り組んでまいります。

② 施設の維持管理

スポーツ施設・設備を、県民の誰もが、いつでも、安心して安全・快適にご利用いただけるよう、また徳島ヴォルティスや徳島インディゴソックス等のプロスポーツの試合や各種競技会等の運営が円滑に行えるよう、グラウンドコンディションの調整、芝生の管理、競技用器具類の整備や館内清掃等に万全を期してまいります。

また、施設・設備の老朽化の進展に伴い故障等が増加傾向にあるため、日常的な小まめな点検を通じて、予防管理と適宜適確な修繕に努めてまいります。

ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）スポーツ施設

内 容：総括管理、受付利用案内、使用料金收受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備等施設管理運営

施設概要：体育館（アミノバリューホール）、野球場（オロナミンC球場）、弓道場、陸上競技場（ポカリスエットスタジアム）、第二陸上競技場、集会所、庭球場、武道館（ソイジョイ武道館）、球技場、相撲場

イ 蔵本公園（JAバンク蔵本公園）スポーツ施設

内 容：受付利用案内、使用料金收受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備、プール監視等施設管理運営

施設概要：野球場（JAバンク徳島スタジアム）、相撲場、庭球場（JAバンクテニсплаザ）、プール（JAバンクちょきんぎょプール）

ウ 中央武道館

内 容：受付利用案内、使用料金收受、施設整備、機械設備運転保守、清掃、警備等施設管理運営

施設概要：柔道場、剣道場、弓道場、研修室

(2) スポーツ普及のための健康教室の開催

指定管理施設を利用して、次のような健康教室等を開催することにより、幅広く子どもから高齢者まで気軽にスポーツに親しんでいただくことを通じて、スポーツの普及に努めるとともに、高齢者等の生活習慣病の予防と子どもの体力向上等を図ってまいります。また、来年度はより多くの方々の教室参加が可能となるよう、前期・後期に分けて参加者の募集を実施いたします。

更に、これとは別に、夏休みや冬休みの特別教室や文化的な短期教室等も開催し、心身の調和のとれた子どもの育成等にも取り組むとともに、徳島県シルバー大学校大学院OB会との共催により、ニュースポーツを中心とした高齢者健康教室を開催します。

なお、これら教室の受講料は、極めて安価であり、周辺の民間スポーツ教室の経営に支障を及ぼしていること、教室の収支バランスが取れていないことなどから、利用者 に値上げについてのアンケート調査を行いました。その結果、値上げはやむを得ないとの大多数のご意見をいただいたため、来年度から実施したいと考えております。

ア 鳴門総合運動公園（鳴門・大塚スポーツパーク）

| | |
|-------------------|-------------------|
| ハツラツ健康教室A | 対象：60歳以上（40名） |
| ストレス発散！スポンジテニス教室A | 対象：18歳以上（30名） |
| 燃焼系格闘技エクササイズ教室 | 対象：18歳以上（30名） |
| わんぱくスポーツ教室A | 対象：4～5歳児と保護者（20組） |
| バウンドテニス教室 | 対象：18歳以上（20名） |
| ハツラツ健康教室B | 対象：60歳以上（40名） |
| 脱メタボ・ヨガ教室 | 対象：18歳以上（70名） |
| わんぱくスポーツ教室B | 対象：4～5歳児と保護者（20組） |
| ストレス発散！スポンジテニス教室B | 対象：18歳以上（15名） |
| ウェルCOME！長寿教室 | 対象：65歳以上（30名） |
| 生き生き生活向上塾 | 対象：60歳以上（20名） |
| ジュニアスポーツ教室I | 対象：小学1～2年生（20名） |
| ジュニアスポーツ教室II | 対象：小学3～6年生（20名） |
| ⑨ロコモ予防教室 | 対象：65歳以上（30名） |
| キッズスポーツ教室 | 対象：2～3歳児と保護者（20組） |

イ 蔵本公園（JAバンク蔵本公園）

| | |
|--------------------|-------------------|
| ちよつとダンス教室 | 対象：18歳以上（40名） |
| ⑨糖尿病予防のダイエット教室（月） | 対象：20歳以上（約30名） |
| ⑨ストレッチ&ロコモ予防教室 | 対象：65歳以上（40名） |
| ビジョンヨガナイト教室 | 対象：18歳以上（25名） |
| ビジョンヨガ教室 | 対象：18歳以上（25名） |
| トレーニング教室 | 対象：50歳以上（40名） |
| ジュニアスポーツ教室 | 対象：小学1～2年生（30名） |
| ⑨糖尿病予防のダイエット教室（木） | 対象：20歳以上（約30名） |
| 親子でたのしく運動教室 | 対象：2～3歳児と保護者（20組） |
| バウンドテニス教室 | 対象：18歳以上（30名） |
| ⑨楽しくピンポン教室 | 対象：18歳以上（50名） |
| スポンジテニス教室 | 対象：18歳以上（25名） |
| ⑨体幹トレーニング教室 | 対象：60歳以上（40名） |
| ⑨ハツラツ健康教室 | 対象：60歳以上（40名） |
| わんぱくスポーツ教室 | 対象：4～5歳児（25名） |
| ⑨キッズ・ベーシック・イングリッシュ | 対象：小学3～4年生（15名） |

ウ 中央武道館

| | |
|------------|-------------------|
| はじめての太極拳教室 | 対象：18歳以上（20名） |
| 初級太極拳教室 | 対象：18歳以上（20名） |
| 高齢剣道教室 | 対象：60歳以上：経験者（25名） |
| Returns 弓道 | 対象：18歳以上：経験者（10名） |

(3) スポーツ普及のためのイベント等の実施

県や県教育委員会、各種競技団体等と協賛し、家族で一緒に楽しめるイベントや実技講習、練習方法の指導教室等を開催すること、また、そのために必要な経費を補助することで、スポーツの普及・振興に取り組んでまいります。

ファミスポSHOWカーニバル開催（スポーツ王国とくしま推進会議と共催）

スポーツ普及イベント等助成事業（助成団体との共催）

㊦ 鳴門渦潮高校スポーツ科学科支援事業

㊦ 中学校武道・ダンス必修化支援事業

4 生涯スポーツ普及受託事業（その他事業2）

(1) 広域スポーツセンター事業（徳島県から受託）

① クラブマネジャー等養成事業

総合型地域スポーツクラブが安定した運営や迅速にスポーツニーズに対応するためには、クラブマネジャーなどクラブの中核となる人材育成が非常に重要です。

そこで、それぞれの総合型地域スポーツクラブの運営状況に応じた「事業企画力」や「経営力」などに関する知識をクラブマネジャー等が習得し、クラブの運営力の向上が図れるよう支援します。

② スポーツ指導者派遣事業

多様化する地域住民のスポーツニーズに対応できるよう、登録スポーツ指導者等を総合型地域スポーツクラブの要請に応じて派遣し、総合型地域スポーツクラブのプログラムサービスの充実を図ります。

③ 情報発信事業

県内の医療機関等の施設に対し、それぞれの地域で設置されている総合型地域スポーツクラブの活動内容等を周知することで、利用者のスポーツ参加機会の向上を図るとともに、総合型地域スポーツクラブの認知度の向上を目指します。

(2) スポーツで課題解決支援事業

① スポーツ健康づくり実践モデル事業（徳島県から受託）

県政の重要課題の一つとして「生活習慣病対策」や「高齢者の健康づくり」への対応が強く求められています。そこで、県民が身近な地域で気軽に運動やスポーツ活動ができる総合型地域スポーツクラブの利点を最大限に活用し、地域の医療分野等と連携した県民の「健康づくり」に取り組めます。

② スポーツサポーター養成事業（徳島県から受託）

総合型地域スポーツクラブにおいて大きな課題となっている指導者不足の解消を図るため、多様な技術レベルに対応可能な指導者の発掘やとくしまスポーツすだつネット登録指導者の拡大を図ります。

また、災害時に運動施設等で運動支援ができる人材を養成するとともに、スポーツに関わる仲間との連携やスポーツボランティアの拡大を図ります。

(3) 総合型地域スポーツクラブ普及・育成・支援事業（徳島県体育協会から受託）

総合型地域スポーツクラブの普及・育成を図るため、「会員の確保」や「財政運営」、「指導員やボランティア等の人材育成」など、設立や運営などに応じて必要な助言や支援を行います。

5 総合型地域スポーツクラブ地域活性化推進事業（その他事業3）

少子高齢化の進んだ過疎地域において、各地域の総合型地域スポーツクラブを活用し、スポーツを通じた地域の活性化を行い、地域住民の健康寿命の延伸や世代間の交流に向けた取り組みを行います。

併せて、各地域の総合型地域スポーツクラブの運営力向上に向けた取り組みを支援し、クラブが地域コミュニティの核となり、ひいては集落再生の一助となるよう取り組みます。

6 法人経営

一般財団法人への移行に際し定めた「公益目的支出計画」を着実に推進するとともに公の施設の指定管理者としての安心・安全な施設運営やスポーツを中心とした多彩な教室開催等に際しては、利用者が最大の満足感が得られるよう県民目線に立った事業展開を行ってまいります。

そして、私たちスポーツ振興財団が、スポーツの振興と健康で活力ある県民生活の実現を牽引していく強力な一員となれるよう、組織を支える人材の育成に意を用いるとともに、これまで培ってきた「信頼性」と「安定性」に加え、経営環境の変化に敏感に対応できる「柔軟性」を兼ね備えた安定的な経営に最大限取り組みます。

【平成28年度組織体制】

